

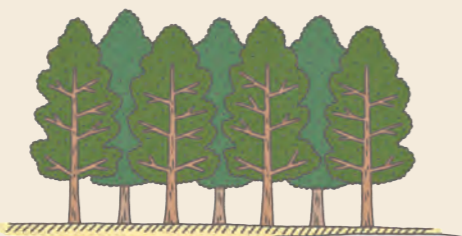
スウェーデンの森は、日本の森と違うの？

国土の2/3が森

スウェーデンと日本は、共に国土の3分の2が森林に覆われていて、世界有数の森林大国なんだよ。

森は平地に広がっている

日本は山が多くて、その山の斜面に森林がある印象だね。スウェーデンの森の多くは、広大な平地にあるんだ。平地では、木が均質に生長する。つまり、良質な木が育つ環境なんだよ。

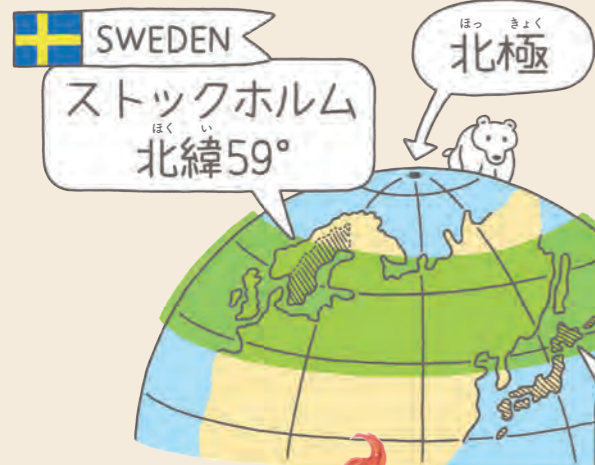


SWEDEN  
森林は平地に



JAPAN  
森林は斜面に

スウェーデンハウスの故郷であるダーラナ地方は、地球規模で広がる、美しく雄大な大森林の生態系に属しているんだ。



厳しい気候の中で生長する

北極圏に近いスウェーデンは、日本よりも寒さが厳しい。氷点下が続く気候の中で、木はゆっくり、じっくりと生長していくんだ。このように育った木は、木目が詰まってきれいな年輪を描いているんだよ。

地球をぐるりと取り囲むベルト地帯は、森林資源の宝庫。

は〜い！

スウェーデンでは、森がずっと続くしくみが整っているんだ。木を植え、育て、伐採して、資源として活用するサイクルを勉強してみようか。

日本とスウェーデンの森は似ているところもあるけれど、違うところもあるよ！



新シリーズが  
はじまったよ！

# スウェーデンハウス 紀行

vol. 2

スウェーデンの森のおはなし

大好きなお家のことがもっと知りたくなった、スウェディちゃん。どうしてスウェーデンなの？どうやって日本に来るの？いつも快適で安心して暮らせる、その秘密を探しにスウェーデンハウスの故郷、スウェーデンを訪ねます。

スウェディちゃんのお家は、たくさんの木を使っているよね。だから、まずスウェーデンの森や木のことを勉強するよ。



じゃあ、今日はこの森が教室ね！気持ちいいし、とっても楽しみ。

わあ！

すっごくきれいな木目になってる。バームクーヘンみたい！なんでだろう。

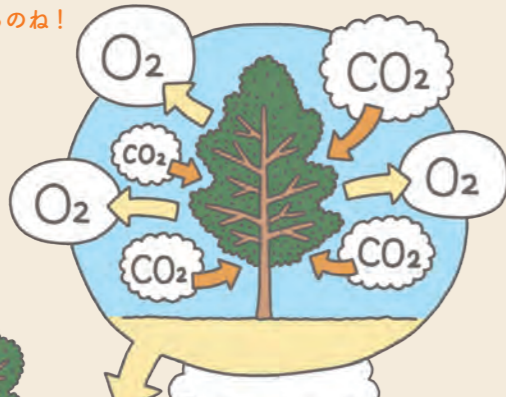
そうだよ！

スウェディちゃんが座っているその切り株をよーく見てごらん！





木を育てるのは、  
私たちの未来のため  
でもあるのね!



## 2 育てる

若い木ほど、CO<sub>2</sub>をたくさん吸収  
光合成によりCO<sub>2</sub>(二酸化炭素)を吸収する森林は、  
重要な「炭素吸収源」。生長過程にある若い木ほど、  
たくさん吸収するため、地球温暖化の原因の一つと  
なるCO<sub>2</sub>排出の抑制に貢献します。



自然豊かなスウェーデンでも、19~20世紀の初頭にかけて  
乱伐で森林破壊の危機に直面したこともあったんだよ。  
でも、その愚かさに気づいて1903年に森林保護法をつくり、  
「自然と共に暮らし続ける」未来を選んだんだ。

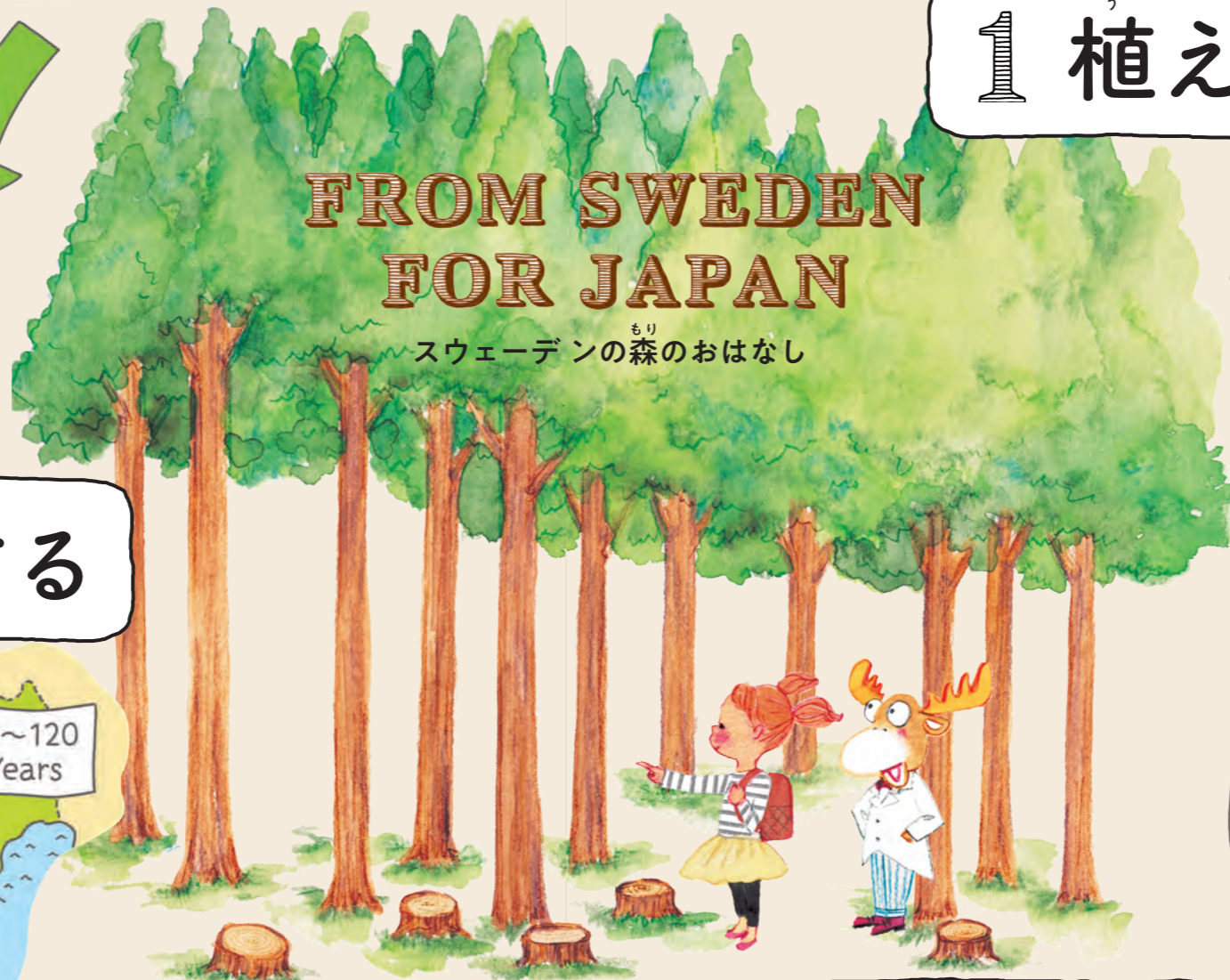
## 1 植える

「計画植林」で、生き続ける森  
スウェーデンは、伐る量より、生長する量を多くする  
という計画的で積極的な植林をしています。その結果、  
この100年で2倍以上に増えており、質の良い木材を、  
安定して供給しています。



80年 ← 厳しい気候条件のためゆっくり時間をかけて育つ → 0年

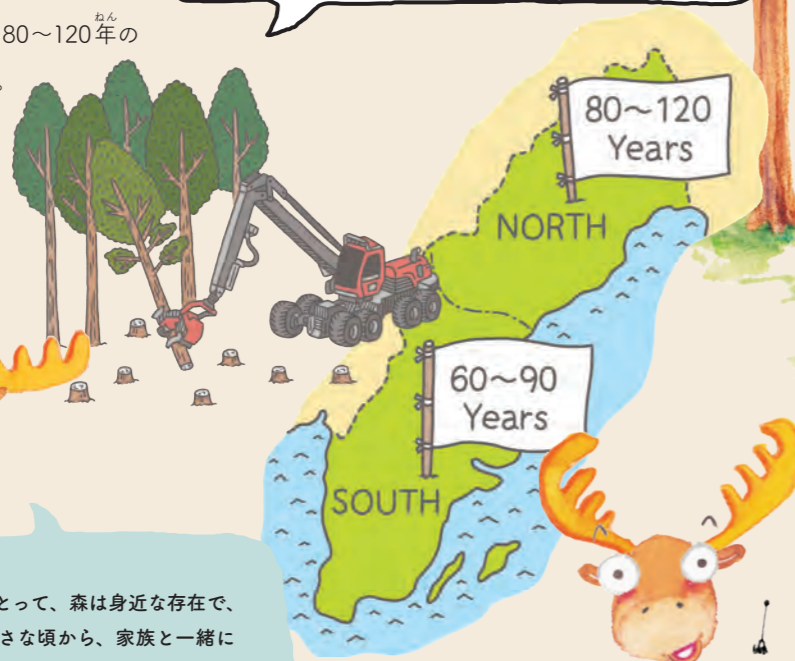
森は、地球に暮らす人々にとって大事な天然の資源でもあります。  
スウェーデンの伐採は区画ごとに行われ、生長期間にある森林は  
間伐によって適切に管理されます。



## 3 伐採する

伐るのは、生長した  
樹齢80年ほどの木

スウェーデン南部の森林は、植林から  
伐採が可能になるまで60~90年、さら  
に気候の厳しい北部では80~120年の  
長い年月を要しています。



ムース先生のおはなし

スウェーデンの人々にとって、森は身近な存在で、  
とても大切なもの。小さな頃から、家族と一緒に  
森で遊んだり、学校でも森を教室にして学んだり  
しています。森は誰でも自由に入ることができ、そ  
の中で自然とつきあうルールや、人間も自然の一  
部だという「自然感覚」を身につけていきます。

スウェーデンハウスは、樹齢80年ほどのオウシュウトウヒ、  
オウシュウアカマツを使っているんだよ。硬さや粘り強さがある、  
100年以上も住み継げる、耐久性の高い家になるんだ。

## 4 使う

森からの資源を、無駄にしない

生長を終え、伐採された木は、様々なかたちで活用  
されます。スウェーデンは、グローバル市場で取  
引される製材、パルプ、紙の1割を生産しています。  
林業、林産業は、スウェーデンにとって重要な位置  
を占めているのです。

伐採した木は  
100%活用



木のお家を建てることは、  
街に木を植えること  
おなじなのね!

木は建材や家になっても吸収したCO<sub>2</sub>を  
そのまま固定しておくことができるんだよ。  
そして、製造過程で出る残材や木くずなども  
エネルギー源として活用するんだ。